

犬派？猫派？



『オイモはときどきいなくなる』

[91/タ/] 福音館書店
田中哲弥／著

モモヨは小学3年生。帰ってこない犬のオイモを探しに出かけると…。そこにいること、もうそこにはいないこと、ほんとうのこと、ゆめのこと。

『旅猫リポート』

[913.6/アリ/] 文藝春秋
有川浩／著

「さあ、行こう。これは僕らの最後の旅だ」秘密を抱いた青年と1匹の相棒が見る美しい景色、出会う懐かしい人々。その旅の行方は…。

『セラピー犬からのおくりもの』

[93/ア/] 金の星社
ローリー・ハルツ・アンダーソン／作
マック動物病院でボランティアをしているゾーイは、病院を訪問するセラピー犬のモグモグといっしょに、小児がん専門の病棟に通い始めるが…。

『猫が見ていた』

[B 913.6/ネコ/] 文藝春秋
湊かなえ／ほか著

作家の家の庭に住みついた野良猫。同じマンションの住人の猫を密かに飼う女…。現代を代表する人気作家たちが愛をこめて贈る猫の小説、全7篇を収録。

『少年と犬』

[913.6/ハセ/] 文藝春秋
馳星周／著

家族のために犯罪に手を染めた男が拾った犬。守り神になったその犬はある意志を秘めていた。人生の無常と犬の神秘性を描いた全6編を収録。

『わたしのげぼく』

[E/ク/] アルファポリス
上野そら／作 くまら珠美／絵
泣き虫でどんくさい「げぼく」と一緒に暮らす、かしこいネコの「わたし」。なでられたり一緒に遊んだりして毎日「げぼく」に尽くされ、時にはケンカをしながらも、幸せな日々を過ごす。

ブックリスト

書名	著者	出版社	請求記号
いぬの本			
犬ぼんぼん	trikotri／著	誠文堂新光社	594.9/ト/
図書館司書 32 人が選んだ犬の本棚	高野一枝／編著	郵研社	645.6/タ/
いぬ大全 304	藤井康一／著	KADOKAWA	645.6/フ/
ワンダフルストーリー	伊坂幸二郎／ほか著	PHP 研究所	913.6/ワン/
ねこの本			
猫ぼんぼん	trikotri／著	誠文堂新光社	594.9/ト/
図書館司書 30 人が選んだ猫の本棚	高野一枝／編著	郵研社	645.7/タ/
ネコの博物図鑑	サラ・ブラウン／著	原書房	645.7/フ/
ニャンニャンにゃんそろじー	有川浩／ほか著	講談社	913.6/ニヤ/

この他にもたくさんあります！

今回は「犬派？猫派？」特集です。犬と猫のいろいろなジャンルの本を集めました。もちろんどっちも魅力的だけど、あなたはどっち派？



知立市図書館 2023. 10 内容紹介は TooLi より引